

2022年度事業計画

- ※ この事業計画は、「一般社団法人北海道介護福祉士会 定款」に従って作成したものである。
- ※ 集合研修については、COVID-19ステージ3以上でオンライン開催と判断することがある。

(1) 介護福祉を通して、社会福祉の増進に資する事業

- 1 札幌市介護保険・障害者自立支援関係
 - ① 介護認定審査会への審査委員の派遣
 - ② 障害支援区分認定等審査会への審査委員の派遣
- 2 北海道「次世代の担い手育成推進事業」
福祉教育アドバイザーの派遣
- 3 災害に対する道内の連絡メカニズム、・道内外に対する応援体制・受援体制の構築等の検討
- 4 「介護に関心のある方のための入門的研修」への協力
(北海道福祉人材センター主催)
- 5 「令和4年度 離職した介護福祉士等の再就職促進事業に掛かる情報誌」
通称「ふくし・かいご通信」への協力

(2) 介護福祉・障がい福祉及び保健に関する講演会等の啓発事業

- 1 「介護の日」普及事業
介護の日：2022年11月11日（金）
「福祉四団体主催」福祉関係の普及事業
四士会会長会・実行委員会の実施
 - ・介護の日普及啓発事業は北海道が主催し、道内の商業施設にてイベントを開催しています。「福祉四団体」としては、ソーシャルワーカーデーのイベントを絡めて相談ブースを設置しています。

★道会主催研修

一般向け上映会 「ケアニン～あなたでよかった」 webにて
日程 2022年11月5日（土）～11日（金）
オンデマンド 100名定員

趣旨

自立支援を実践している施設のドキュメンタリー映画を昨今のコロナ情勢を見据え、オンラインで開催にて鑑賞する。生きがいを持って生活する高齢者

と、一人ひとりの人生に寄り添いながら関わる支援者の姿を通して、介護の奥深さや自尊心を大切にすゝる支援とは何かを学ぶ。また、この映画を通して広く国民に介護の現場や介護のあり方を知ってもらふ機会とする。

「その人らしい生活を大切にすゝる支援」(上映会+講演会) 集合研修

日程 2022年11月11日(金)

会場 かでる27

定員 25名

上映 「僕と ケアニンと おばあちゃんたちと」

講演 加藤 忠相 氏(かとうただすけ) 株式会社あおいけあ代表取締役

☆福祉四団体

社会福祉士会・精神保健福祉士協会・医療ソーシャルワーカー協会・介護福祉士会

2 仕事説明会(主に北海道社会福祉協議会が主催)への人員派遣

(3) 介護福祉・障がい福祉に関する業務に従事する為の資格取得事業

1 介護福祉士国家資格受験対策

① 全国一斉模擬試験の実施 2022年12月頃

(4) 福祉・保健・医療その他関係団体との連携及び情報交換に関する事業

1 公益社団法人日本介護福祉士会

2022年 第29回全国大会(集合)・第20回日本介護学会・学術集会(web)

テーマ「逃げる・生きる・整える」 主催県：神奈川県

日時：2022年10月19日(水)・20日(木)

会場：大榎橋ホール(osanbashi Yokohama)

(神奈川県横浜市中区海岸通り 1-1-4)

2 公益社団法人日本介護福祉士会 web

全国会長会 ①4月14日(木)

全国事務局会議 ①4月18日(月)

3 運営サポーター 4月13日(水)現在11名登録

日本介護福祉士会としての意見集約の為に組織されたもの。具体的には、各案件について、会員からの意見を集約し、会としての意見集約等のための参考資料として活用する。月に1度程度メールにてアンケートURLが送付され、回答します。(会員の声を国の制度・政策に反映させるための基礎資料にもなる)

アンケート例

「介護福祉士の医療的ケアに関する実態調査」調査対象313名

「介護施設等における人員配置基準のあり方等に関する調査」 323名
「介護福祉士の処遇と職務に関する調査」 323名
「新型コロナウイルスワクチン接種状況に関する調査」 313名 等

(5) 介護福祉士の資質向上に関する研修会等の開催に関する事業

1 生涯研修

① 介護福祉士基本研修 web 研修

日程：2022年11月12日（土）、13日（日）、19日（土）
12月3日（土）

定員：24名

趣旨：日本介護福祉士会では、介護福祉の専門性を「利用者の生活をより良い方向へ変化させるために、根拠に基づいた介護の実践とともに環境を整備することができること」としており、介護過程の展開による根拠に基づいた介護実践は、介護福祉士の専門性の重要な一つの要素として位置付けているところです。

この介護福祉士基本研修では、実務経験で積み上げてきた実践値（知）を土台として、介護過程を展開し、根拠に基づいた介護を実践するための知識や技術、倫理観を改めて学び、専門職としての第一歩を踏み出すことを目的として実施するものです。

② 介護福祉士ファーストステップ研修（15日間） web 研修

日程：2022年7月3日（日）・7月16日（土）7月24日（日）
・8月20日（土）・8月21日（日）・9月17日（土）
・9月18日（日）・10月22日（土）・10月23日（日）
・11月26日（土）・11月27日（日）・12月10日（土）
・12月11日（日）・2023年1月21日（土）・1月22日（日）

定員：20名

趣旨：基礎的な業務に習熟した介護福祉士を対象として、的確な判断、対人理解に基づく尊厳を支えるケアが実践でき、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係として任用することを期待できるレベルの視点や技術を有する職員を養成する。

また、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係への役割任用の有無にかかわらず、できるだけ多くの介護福祉士が受講し、資格取得ルートの違い、業種や各職場でのケアの理念・実務環境の違いによる経験・能力の違いを補完し、ケアの理念、職業倫理、たゆみなく自己研鑽に向かう行動等の共通の能力基盤を確立するとともに、キャリアについての展望を持つ

ことで職場の定着を図る。

☆介護福祉士ファーストステップ公開講座

「利用者の全人性・尊厳の実践的理解と展開」web 研修

日時：2022年7月3日（日）

講師：公益社団法人日本介護福祉士会 会長 及川 ゆりこ氏

定員：40名

注意：公開講座単独で受講の場合は、介護福祉士ファーストステップ研修の単位にはなりません

☆介護福祉士ファーストステップに興味のある方、学生等広く介護を実践している方に受講して頂き、介護福祉士ファーストステップ研修の理解や、介護福祉士会の理解をして頂くことを含めて、導入部分の研修を実施致します。

③ 認定介護福祉士養成研修（2021年度からの継続事業） web 研修

日程：2021年度から2023年度

☆生涯研修最上位の研修として、「一類 7領域13科目」「二類 4領域9科目」600時間（内課題学習を可とする時間 264時間）を3年に渡って実施します。

2 専門研修

① 第一回研修会 web 研修

日時：2022年5月29日（日）

テーマ：「北海道介護福祉士会の理念の共有」

定員：40名

趣旨：北海道介護福祉士会で構築した「理念」「ビジョン」「価値基準」

「行動基準」を会員や関係する皆さん、また関心のある皆さんに、その意味と思いを伝え共有する。当会が活動どこに向かって何を行うのか、そして私たちが北海道の介護をどのように描き実現していくのかを示す。

② 専門研修 I web 研修

日時：施設編 2022年12月17日（土）

在宅編 2023年1月14日（土）

障害編 2023年2月18日（土）

テーマ：「分野別介護過程研修」

定員：各30名

趣旨：介護福祉士の専門性は多職種の連携の中で発揮される専門性であり、その実践の根拠となる介護過程の実践力が必要とされる。

その実践力の発揮は介護を必要とする人が存在する生活場面であり、具体的には高齢者介護、障がい者介護の様々なサービス提供場面で必要とするものである。

本研修では、高齢者分野での施設介護場面、在宅介護場面、また障がい者支援場面で実践できる介護過程を実践できる研修とする。

③ 介護職種の技能実習指導員講習 集合研修

日程：2022年10月1日（土）～10月2日（日）-帯広-

日程：2022年11月6日（日）-札幌-

会場名：帯広・札幌の予定

定員：各回30名

趣旨：日本介護福祉士会が厚生労働省から受託した補助事業(介護職種の日本語学習等支援事業)は、介護職種の技能実習生の技能修得等が円滑に図られるよう、適切な実習体制の確保を目的としている。

今年度も介護現場で指導に当たる技能実習指導員に対し、指導に必要な知識・技術を修得していただくことを目的に、介護職種の技能実習指導員講習を開催する。

④ 災害ボランティア育成研修 web 研修

日程：2022年（未定）

定員：40名

趣旨：本研修を修了した北海道介護福祉士会会員が、どのような状況においても介護福祉士としての専門性をもった視点で被災者をケアし、社会貢献できる人材を養成する。今年度はコロナ情勢を鑑み、感染対策（ガウンテクニック）を行った上で生活支援技術を行い、利用者にかかる負担や介護職が感じるケアのしづらさを体験する。

(6) 介護福祉士の教育機関に協力し、教育の向上に資する事業

1 介護福祉士実習指導者講習会 web 研修

日程：2022年8月6日（土）～2022年8月28日（日）

日程：2022年9月10日（土）～2022年9月25日（日）

日程：2022年10月8日（土）～2022年10月23日（日）

定員：各30名

趣旨：2007（平成19）年、介護福祉士養成カリキュラムの見直しにともない、実習施設の要件とともに実習指導者の要件も見直され、実習指導者講習会が義務付けられました。それから10年を経て、2017（平成29）年度に介護福祉士養成課程の更なるカリキュラム改正が行われ、

2019（令和元）年度より順次、新カリキュラムが導入されることとなりました。この改正においては、介護職のグループの中で中核的な役割を果たし、認知症高齢者や高齢単身世帯等の増加などに伴う介護ニーズの複雑化・多様化・高度化等に対応できる介護福祉士を養成することを目的としています。

☆実習指導者打ち合わせ会（介護福祉士養成施設校協会）

2 新カリキュラム対応 介護実習指導研修 web 研修

日程：2022年7月23日（土）

定員：35名

趣旨：平成29年の新カリキュラム前に介護実習指導者講習会を受講している方に対して、今回の見直し内容等についての周知及び理解の促進を図る

3 北海道地区高校生介護技術コンテスト

担当校：剣淵高校

（7）介護福祉士の社会的地位向上に関する事業

1 他の関連団体との連携

- ・公益社団法人北海道社会福祉士会
- ・一般社団法人北海道精神保健福祉士協会
- ・一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会
- ・社会福祉法人北海道社会福祉協議会
- ・一般社団法人北海道医師会
- ・北海道介護福祉士養成施設協会
- ・日本認知症ケア学会北海道地域部会及び北海道認知症ケア研究会

2 他の関連団体との会議等

- ① 北海道認知症グループホーム協会理事
- ② 医療と介護の連携の推進に向けた意見交換会
- ③ 苦情対応・処理委員（一般社団法人北海道精神保健福祉士会）
- ④ 北海道医療・福祉関係職能団体等意見交換会
- ⑤ 北海道災害支援ネットワーク会議
- ⑥ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会
- ⑦ 北海道福祉人材センター運営委員
- ⑧ 北海道高齢者虐待防止推進委員会委員
- ⑨ 北海道福祉サービス運営適正化委員会選考委員

- ⑩ 北海道介護実習・普及センター運営委員
- ⑪ 北海道介護人材確保対策推進協議会
- ⑫ 北海道認証評価制度構築事業運営委員会
- ⑬ 北海道介護労働懇談会
- ⑭ 北海道医師会新年交礼会
- ⑮ 医療を守る道民協議会

(8) 前各号に掲げるもののほか当法人の目的を達成するために必要な事業

1 諸会議の実施

- ① 通常総会 日程：2022年5月29日（日）集合+web
 - ② 正副会長会
 - i 2022年7月18日（月）集合
 - ii 2022年11月5日（土）集合
 - iii 2023年1月21日（土）集合
 - iv 2023年3月25日（土）集合
 - ③ 理事会
 - i 2022年5月29日（日）集合
 - ii 2022年7月30日（土）web
 - iii 2022年11月20日（日）web
 - iv 2023年2月4日（土）集合
 - v 2023年4月15日（土）集合
 - ④ 各種委員会
 - 2022年5月29日（日）集合
 - 2022年10月29日（土）集合
- 委員会統括：会長職（倫理・規程・災害）
- 総務委員会：（委員長）副会長職
災害ボランティア養成研修（登録・道内連絡体系構築）・ロゴ
検討・介護の日・福祉四団体・「いぶり基金」運用
- 研修委員会：（委員長）副会長職
【生涯研修担当理事】
介護福祉士基本研修・ファーストステップ研修・認定介護福祉士養成研修
【分野別研修担当理事】
第一回研修・専門研修Ⅰ・新カリキュラム対応実習指導講習・
介護福祉士実習指導者講習会・外国人技能実習指導者養成研修
・入門的研修・各支部研修開催支援事業の検討
- 組織強化委員会：（委員長）副会長職
『外国人・学生・準介護福祉士等への対応』
支部懇談会・広報（しおん・リーフレット・HP管理・LINE公

式アカウント)・高校生介護技術コンテスト・支部連携強化

⑤ 選挙管理委員会(2022年理事改選期)

4月第一回委員会・5月選挙実施予定

支部代議員改選

2022年度・2023年度代議員の改選を4月中に実施

⑥ 支部懇談会 2023年未定 webにて

⑦ 各支部支援事業

8月 網走支部 「テーマ 介護過程」 web 20~30名

10月 釧根支部 「テーマ 介護過程」 web 50名

目的:介護の職能団体として、その職能の資質と能力を高め、地域福祉に貢献し信頼される介護福祉士が存在するために、研修を通じた専門知識、技能の養成を行うことが求められる。

しかし、支部単独での研修企画のための情報や資源、また予算等の制約により開催しにくい状況もあるかと考え、北海道介護福祉士会と北海道内各支部との共同と協働で知恵や経験、財源等を提供し合い、効果的、効率的に介護が望む研修を開催できるよう支援する。

また、北海道介護福祉士会と各支部との研修事業の協働実施により、連携と協働が生み出せる組織力を高めることにより、介護福祉士の職能団体としてこの目的達成のための一枚岩になる機会を創り出すことを目的として実施する。

⑧ 各支部との連携強化事業 6月開始月として、毎月webにて各支部役員等との懇談会を実施

日程:6月10日(金)、7月8日(金)、8月12日(金)、9月9日(金)

10月7日(金)、11月11日(金)、12月9日(金)、

2023年1月9日(金)、2月10日(金)、3月10日(金)、

4月14日(金)、5月12日(金)

時間:19時から20時頃まで(毎月、案内メールをします)

2 北海道介護福祉士会広報「しおん」の発行(3回発行)

3 北海道介護福祉士会「ホームページ」「LINE公式アカウント」の運営

4 北海道介護福祉士会「ロゴマーク」の作成

趣旨:北海道介護福祉士会の理念を基に道会のシンボルとなるロゴマークを広く公募し、愛される道会づくりを目指す。

11月11日「介護の日」に発表イベント実施予定

5 公益社団法人日本介護福祉士会 代議員

2021年度・2022年度の代議員 会長 野口 恵子氏

(9) 災害ボランティア関係

- 1 北海道足湯隊 ミーティング
- 2 足湯隊活動（現地活動）むかわ町等

【支援金・義援金】

被災地に対して北海道として、支出する。（寄付先・金額については都度協議）